

住みよいまちづくり情報誌

とぎめき 新荘

Vol.26

平成20年9月1日

発行 住みよいまちづくり新荘会
(水戸市新荘市民センター内)
(〒310-0036) 水戸市新荘2-11-2
Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新荘会
会長 奥田 俊亮

編集 新荘会広報部

印刷 常磐総合印刷株式会社

題字・坂 俊治

新荘学区の常住人口 世帯数 2,981

年齢別人口 0～14才 675 (9.98%) 15～64才 4,134 (61.13%)

男 2,997 女 3,345 合計 6,342 (平成20年7月1日現在)

65才以上 1,953 (28.88%) (平成20年7月1日現在)

新荘小学校児童数の推移

(各年度の5月1日現在)

平成	13	14	15	16	17	18	19	20
人	358	338	308	301	315	318	314	299

新荘市民センター・新荘公民館

完成記念式典開催される



市民サロン

市民センター正面玄関



加藤市長の挨拶

平成二十年六月八日(日)午前十一時より新築落成した新荘市民センター1(公民館)において開催されました。式典には、加藤市長、鯨岡教育長、生涯学習課の皆様、伊藤水戸市議会議長、多数の水戸市議会議員、奥田住みよいまちづくり協議会会長等多くの関係者が参加されました。

式典は、加藤市長のあいさつ、公民館移転改築事業経過報告、施工業者への感謝状贈呈(八社)、伊藤議長、奥田会長の来賓祝辞があり、アトラクションとして新荘小学校管楽合奏部による演奏が披露されました。



新荘小管楽合奏部の演奏



新荘市民センター「公民館」完成記念講演会が六月二十五日(水)地元新荘で生まれ育った神楽師柳貴家正楽師匠による「日本の伝統芸能の獅子舞・曲芸」そして笑いと感動のお話(人権啓発講演会)がありました。

講演会ホール会場は超満員で、資料が全員に配布出来ない状況でした。



なるいって笑いが一番!



高齢者 健康リハビリ体操



去る六月三十日。高齢者クラブ主催の、高齢者学級が、大田仁史先生をお迎えして、新しい公民館の門出とともに開催されました。

現在(新荘地区は高齢化率が、二八九%と水戸市で二番目に高く高齢化が進んでいます。)、要介護者の増加により、医療費増大、介護保険の問題等、数々の課題が山積みになっています。

高齢者の方々、皆不安な情勢の中で、いかに寝たきりにならないように、お世話をかけないような生活を送れるか一生懸命です。

そこで考えだされたのが大田先生の、シルバリーハビリ体操です。

一、無理して、がんばりすぎないこと。
二、短期間で効果を判断して、やめない。
三、効果が現れなくても、あきらめないで続ける。



この三原則を守りながら、十五名のシルバリーハビリ指導士の方々が、地域の高齢者や、低体力者に対しての、介護予防、リハビリ体操の知識を、市民センター、老人福祉施設高齢者クラブ、ときわ小エンジョイスクール、介護支援センター、スポーツ施設いきいきスクール、いきいき健康クラブ、歴史館(野外)等、普及活動にとりくみ、地域の健康作りががんばっています。

「杖をつかず、歩けるようになった」「明るくなった」こういうお話を聞くのは、とてもうれしいことです。

新莊会組織図



二十年度

合同総会

五月十七日(土)、住みよいまちづくり新莊会(以下新莊会)と、社会福祉協議会新莊支部との合同総会が、新莊市民センターで開催されました。十九年度事業決算の報告と、二十年度事業予算の承認がなされました。尚、新莊会の役員改選が行われ原案どおり承認されました。

新莊会役員

会長 奥田 俊亮
副会長 総務自治部長 川又一郎
広報部長 泉 英一
スポレク部長 平山 晴雄

総務自治部長・事務局長として活躍してくださった軍司進様。福祉厚生部長として貢献してくださった菊池文夫様。新莊会のために、長年ご奉仕、ご活躍いただきました。これからも、地域の発展のためにご協力、よろしくお願いいたします。

副会長 生活環境部長 檜山 敏子
福祉厚生部長 青木 實
防災委員長 森本 久夫
監事 和田 忠男
根本 憲一



平成 19 年度 決算書

住みよいまちづくり新莊会

収入決算額: 3,453,458円

支出決算額: 3,238,857円

差引額: 214,601円
(次年度繰越金)

□収入の部

単位:円

科目	決算額
会費	319,400
市補助金	1,006,015
委託料	1,775,650
繰越金	331,544
雑収入	20,849
合計	3,453,458

□支出の部

単位:円

科目	決算額
会議費	48,944
事業費	1,130,686
事務費	148,922
負担金	69,655
助成金	60,000
慶弔費	0
雑費	5,000
委託料	1,775,650
予備費	0
合計	3,238,857

平成 20 年度 予算書

住みよいまちづくり新莊会

収入金額: 3,294,426円

支出金額: 3,294,426円

差引金額: 0円

□収入の部

単位:円

科目	予算額
会費	310,300
市補助金	992,875
委託料	1,775,650
繰越金	214,601
雑収入	1,000
合計	3,294,426

□支出の部

単位:円

科目	予算額
会議費	50,000
事業費	1,110,000
事務費	170,000
負担金	70,000
助成金	80,000
慶弔費	10,000
雑費	10,000
委託料	1,775,650
予備費	18,776
合計	3,294,426

ご存知ですか?

新莊会は、学区内の六十九の町内会と、十三の各種団体とで成り立っています。

- 一 水戸市社会福祉協議会新莊支部
- 二 新莊地区高齢者クラブ連合会
- 三 新莊女性の会
- 四 新莊小学校PTA
- 五 水戸第一中学校PTA
- 六 新莊学区連合子供会
- 七 新莊地区民生委員児童委員協議会
- 八 新莊地区食生活改善推進員
- 九 新莊地区保健推進員
- 十 新莊地区商店連合会
- 十一 水戸市体育指導委員
- 十二 新莊地区内婦人防火クラブ
- 十三 新莊公民館定期講座連絡協議会

(新莊会会則より)

第10回 新莊まつり

新莊小学校校庭

7月27日 日

16:00~

子供みこしが到着し、準備万端整い祭りが開始。その半ば激しい夕立に見舞われ止むなく盆踊りは中止となりました。しかし、打ち上げ花火は雨の夜空を彩りました。

おみこし
ワッショイ

水商チアリーディング

流しそうめん
おいしいね

新莊小管楽合奏 さすがです

新莊小児童の
チアリーディング
お姉さんに負けません

子供も
大人も熱中
オセロ大会

勇壮な水戸太鼓の演奏



うまくボールはすくえたかな?

新莊ふれあい電話の会

十周年に寄せて

和 田 信 子

平成十年九月一日発足
満十年を迎えました。社会福祉協議会(県と市)、社会福祉協議会新莊支部、住みよいまちづくり等からの補助金、会員、相談員(四十五名)の年会費等で運営しております。

毎週火曜日、一時から四時迄三人ペアで、六十五才以上のひとりぐらしの方々に(現在新莊地区には一九八名の四十一名の方です)電話送信をしており、通話料は年間四万円前後ですが、水戸市で負担して頂いております。相手の方の健康状態、日常生活に何かお困りの事は無いかどうか等と、早いもので十年が経ちましたが、発足以来七割近くの方々とはお変わりなく交信しております。病院通いは多い様ですが、皆様には弱音をはかず、随分長生きしましたと明るい言葉が返ってきます。

或る方の助言に、自分の心を真白にしないと、い、聞き役にはなれないと云っておられました。相手の心を引き出す難しさ、でも電話をかける事に依って少しでも孤独感が和ら

ぎ、心のケアになればと日頃考えております。皆様方と長生きのすべてをお話会えたら、一人でも多くの方々に入会頂き、満十五年二十年と続きますようお願いしております。



ふれあい電話の様子

編集後記

「ときめき新莊」二七号をお届け致します。新しい新莊市民センター(公民館)が六月九日(月)に移転・開館しました。

この施設を充分に活用し、健康で明るいまちづくりの中心になる場所にと願っています。

地区の方で広報部員としてご協力下さる方を募集しております。ご協力下さる方は新莊市民センター(公民館)までご連絡下さい。

編集部委員

泉 英一 塙 美保子
細谷 規行 飛田美江子
中島まり子 鈴木 照子
中野 昌子